

せいかつしえんぎじゆつ  
生活支援技術

もんだい かいごろうじんふくししせつ かつどう かん つぎ きじゆつ  
問題 80 介護老人福祉施設における，レクリエーション活動に関する次の記述のう

ち，最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者全員が参加することを重視する。
- 2 毎回，異なるプログラムを企画する。
- 3 プログラムに買い物や調理も取り入れる。
- 4 利用者の過去の趣味を，プログラムに取り入れることは避ける。
- 5 地域のボランティアの参加は，遠慮してもらう。

もんだい かんせつ かんせつ へんけい いた ひと  
問題 81 関節リウマチ(rheumatoid arthritis)で，関節の変形や痛みがある人への

す かん かいごふくししよく じよげん もっと てきせつ えら  
住まいに関する介護福祉職の助言として，最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 手すりは，握らずに利用できる平手すりを勧める。
- 2 いすの座面の高さは，低いものを勧める。
- 3 ベッドよりも，床に布団を敷いて寝るように勧める。
- 4 部屋のドアは，開き戸を勧める。
- 5 2階建ての家の場合，居室は2階にすることを勧める。

もんだい しんしんきのう ていか こうれいしゃ じゅうかんきょう かいぜん かん つぎ きじゅつ  
**問題 82** 心身機能が低下した高齢者の住環境の改善に関する次の記述のうち、  
もっと てきせつ えら  
最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 玄関から道路までは、コンクリートから砂利敷きにする。  
げんかん どうろ じゃりじ
- 2 扉の取っ手は、レバーハンドルから丸いドアノブにする。  
とびら と て まる
- 3 階段の足が乗る板と板の先端部分は、反対色から同系色にする。  
かいだん あし の いた いた せんたんぶぶん はんたいしよく どうけいしよく
- 4 車いすを使用する居室の床は、畳から板製床材(フローリング)にする。  
くるま しよう きよしつ ゆか たたみ いたせいゆかざい
- 5 浴槽は、和洋折衷式から洋式にする。  
よくそう わようせつちゅうしき ようしき

もんだい ぎょうがい はいがい はんざい い  
**問題 83** 仰臥位(背臥位)から半座位(ファーラー位)にすると、ギャッチベッドの  
せあ おこな まえ かいご かん つぎ きじゅつ もっと てきせつ えら  
背上げを行う前の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びな  
さい。

- 1 背部の圧抜きを行う。  
はいぶ あつぬ おこな
- 2 臀部をベッド中央部の曲がる部分に合わせる。  
でんぶ ちゅうおうぶ ま ぶぶん あ
- 3 ベッドの高さを最も低い高さにする。  
たか もっと ひく たか
- 4 利用者の足がフットボードに付くまで水平移動する。  
りようしゃ あし つ すいへいどう
- 5 利用者のからだをベッドに対して斜めにする。  
りようしゃ たい なな

もんだい かいふくき ひだりかたまひ りようしゃ たんざい りつい  
**問題 84** 回復期にある左片麻痺の利用者が、ベッドで端座位から立位になるときの  
きほんてき かいごほうほう かん つぎ きじゅつ もっと てきせつ えら  
基本的な介護方法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の右側に立つ。  
りようしゃ みぎがわ た
- 2 利用者に、ベッドに深く座るように促す。  
りようしゃ ふか すわ うなが
- 3 利用者に、背すじを伸ばして真上に立ち上がるように促す。  
りようしゃ せ の まうえ た あ うなが
- 4 利用者の左側に荷重がかかるように支える。  
りようしゃ ひだりがわ かじゅう ささ
- 5 利用者の左の膝頭に手を当てて保持し、膝折れを防ぐ。  
りようしゃ ひだり ひざがしら て あ ほじ ひざお ふせ

もんだい ひょうじゆんがたくるま もち いどう かいご かん つぎ きじゆつ てきせつ  
問題 85 標準型車いすを用いた移動の介護に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 急な上り坂は、すばやく進む。
- 2 急な下り坂は、前向きで進む。
- 3 踏切を渡るときは、駆動輪を上げて進む。
- 4 エレベーターに乗るときは、正面からまっすぐに進む。
- 5 段差を降りるときは、前輪から下りる。

もんだい いがくてきかんり ひつよう こうれいしゃ つめ てい かん つぎ きじゆつ  
問題 86 医学的管理の必要がない高齢者の爪の手入れに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 爪は、入浴の前に切る。
- 2 爪の先の白い部分は、残らないように切る。
- 3 爪は、一度にまっすぐ横に切る。
- 4 爪の両端は、切らずに残す。
- 5 爪切り後は、やすりをかけて滑らかにする。

もんだい ひだりかたまひ りようしゃ たんざい ちゃくだつ かいご かん つぎ  
問題 87 左片麻痺の利用者が、端座位でズボンを着脱するときの介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 最初に、左側の腰を少し上げて脱ぐように促す。
- 2 右膝を高く上げて、脱ぐように促す。
- 3 左足を右の大腿の上に乗せて、ズボンを通すように促す。
- 4 立ち上がる前に、ズボンを膝下まで上げるように促す。
- 5 介護福祉職は右側に立って、ズボンを上げるように促す。

もんだい つぎ えんげきのう ていか りようしゃ ていきょう もっと  
問題 88 次のうち、嚥下機能の低下している利用者に提供するおやつとして、最  
も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 クッキー
- 2 カステラ
- 3 もなか
- 4 餅
- 5 プリン

もんだい かいごろうじんふくししせつ かいごふくししょく かんりえいようし れんけい ひつよう  
問題 89 介護老人福祉施設の介護福祉職が、管理栄養士と連携することが必要な  
利用者の状態として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の食べ残しが目立つ。
- 2 経管栄養をしている利用者が嘔吐する。
- 3 利用者の食事時の姿勢が不安定である。
- 4 利用者の義歯がぐらついている。
- 5 利用者の摂食・嚥下の機能訓練が必要である。

もんだい つぎ きじゆつ けつえきとうせき う りようしゃ しょくじ かいご  
問題 90 次の記述のうち、血液透析を受けている利用者への食事の介護として、  
最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 塩分の多い食品をとるように勧める。
- 2 ゆでこぼした野菜をとるように勧める。
- 3 乳製品を多くとるように勧める。
- 4 水分を多くとるように勧める。
- 5 魚や肉を使った料理を多くとるように勧める。

もんだい かいごろうじんふくししせつ いっぱんよく こよく みぎかたまひ りようしゃ いじょうだい すわ  
問題 91 介護老人福祉施設の一般浴(個浴)で、右片麻痺の利用者が移乗台に座って  
じょうたい あんぜん にゅうよく かいごふくししよく じょげん もっと てき  
いる。その状態から安全に入浴をするための介護福祉職の助言として、最も適  
せつ えら  
切なものを1つ選びなさい。

- 1 「浴槽よくそうに入るときは、右足みぎあしから入はいりましょう」
- 2 「湯ゆにつかるときは、左膝ひだりひざに手てをついてゆはいっくり入はいりましょう」
- 3 「浴槽内よくそうないでは、足あしで浴槽よくそうの壁かべを押おすようにして姿勢しせいを安定あんていさせましょう」
- 4 「浴槽内よくそうないでは、後ろうしの壁かべに寄よりかかり足あしを伸のばしましょう」
- 5 「浴槽よくそうから出でるときは、真上まうえほうこう方向たに立あち上がりましょう」

もんだい つぎ きじゆつ い ぎ い そくよく おこな かいごほうほう もっと てきせつ  
問題 92 次の記述のうち、椅座位いざいで足浴そくよくを行おこなう介護方法かいごほうほうとして、最も適切なもの  
えら  
を1つ選びなさい。

- 1 ズボンぬを脱じょうたいいだ状態おこなで行おこなう。
- 2 湯温ゆおんの確認かくにんは、介護福祉職かいごふくししよくより先さきに利用者りようしゃにしてもらう。
- 3 足底そくていは、足浴用容器そくよくようようきの底面ていめんに付ついていることを確認かくにんする。
- 4 足あしに付ついた石鹸せっけんの泡あわは、洗あらい流ながさずふに拭とき取る。
- 5 足浴用容器そくよくようようきから足あしを上げあげた後あとは、自然乾燥しぜんかんそうさせる。

もんだい しんたいきのう ていか こうれいしゃ とくしゅよくそう り  
問題 93 身体機能しんたいきのうが低下ていかしている高齢者こうれいしゃが、ストレッチャータイプとくしゅよくそうの特殊浴槽りを利  
よう にゅうよくかいご りゅういてん もっと てきせつ えら  
用ようするときの入浴介護にゅうよくかいごの留意点りゅういてんとして、最も適切なものもっと てきせつを1つ選びなさい。

- 1 介護福祉職かいごふくししよく2名めいで、洗髪せんぱつと洗身せんしんを同時どうじに行おこなう。
- 2 背部はいぶを洗あらうときは、側臥位そくがいにして行おこなう。
- 3 浴槽よくそうに入はいるときは、両腕りょううでの上うえから固定ベルトこていを装着そうちやくする。
- 4 浴槽よくそうでは、首くびまでつかくるようにする。
- 5 浴槽よくそうにつかくる時間じかんは、20分程度ふんていどとする。

もんだい さい じよせい ようかいご にんちしょう おっと さい  
**問題 94** Jさん(84歳, 女性, 要介護3)は, 認知症(dementia)があり, 夫(86歳,  
 ようしえん ふたりぐ しょうい おっと かいごふたん けいげん  
 要支援1)と二人暮らしである。Jさんは尿意はあるが, 夫の介護負担を軽減する  
 しゅうじつ しょう しょうろかんせんしょう く かね  
 ため終日おむつを使用しており, 尿路感染症(urinary tract infection)を繰り返  
 おっと たいちょうふりょう かいごろうじんふくししせつ にゅうしょ  
 していた。夫が体調不良になったので, Jさんは介護老人福祉施設に入所した。  
 しょうろかんせんしょう よぼう かいご もっと てき  
 Jさんの尿路感染症(urinary tract infection)を予防する介護として, **最も適**  
 せつ えら  
**切なものを1つ選びなさい。**

- 1 尿の性状を観察する。
- 2 体温の変化を観察する。
- 3 陰部洗浄の回数を検討する。
- 4 おむつを使わないで, トイレに誘導する。
- 5 膀胱留置カテーテルの使用を提案する。

もんだい やかん じたく はいせつ ま あ しっぱい こうれいしゃ かい  
**問題 95** 夜間, 自宅のトイレでの排泄が間に合わずに失敗してしまう高齢者への介  
 こふくししよく じよげん もっと てきせつ えら  
 護福祉職の助言として, **最も適切なものを1つ選びなさい。**

- 1 水分摂取量を減らすように勧める。
- 2 終日, リハビリパンツを使用するように勧める。
- 3 睡眠薬を服用するように勧める。
- 4 泌尿器科を受診するように勧める。
- 5 夜間は, ポータブルトイレを使用するように勧める。

もんだい かいごふくししょく おこな しはん かん  
問題 96 介護福祉職が行うことができる、市販のデイスポーザブルグリセリン浣  
ちようき もち はいべん かいご かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ えら  
腸器を用いた排便の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選  
さい。

- 1 浣腸液は、39℃～40℃に温める。  
かんちようえき あたた
- 2 浣腸液を注入するときは、立位をとるように声をかける。  
かんちようえき ちゆうにゆう りつい こえ
- 3 浣腸液は、すばやく注入する。  
かんちようえき ちゆうにゆう
- 4 浣腸液を注入したら、すぐに排便するように声をかける。  
かんちようえき ちゆうにゆう はいべん こえ
- 5 排便がない場合は、新しい浣腸液を再注入する。  
はいべん ばあい あたら かんちようえき さいちゆうにゆう

もんだい ほうもんかいごいん おこな みまも てきえんじょ もっと てきせつ  
問題 97 訪問介護員(ホームヘルパー)が行う見守りの援助として、最も適切なも  
えら  
のを1つ選  
さい。

- 1 ゴミの分別ができるように声をかける。  
ぶんべつ こえ
- 2 利用者がテレビを見ている間に洗濯物を干す。  
りようしゃ み あいだ せんたくもの ほ
- 3 着られなくなった服を作り直す。  
き ふく つく なお
- 4 調理したものを盛り付け、食事を提供する。  
ちようり も つ しょくじ ていきよう
- 5 冷蔵庫の中を整理し、賞味期限が切れた食品を捨てておく。  
れいぞうこ なか せいり しょうみきげん き しょくひん す

もんだい こうれいしゃ くつした くつ えら かいごふくししょく たいおう もっと てきせつ  
問題 98 高齢者が靴下・靴を選ぶときの介護福祉職の対応として、最も適切なも  
えら  
のを1つ選  
さい。

- 1 靴下は、指つきのきついものを勧める。  
くつした ゆび すす
- 2 靴下は、足底に滑り止めがあるものを勧める。  
くつした そくてい すべ ど すす
- 3 靴は、床面からつま先までの高さが小さいものを勧める。  
くつ ゆかめん さき たか ちい すす
- 4 靴は、踵のない脱ぎやすいものを勧める。  
くつ かかと ぬ すす
- 5 靴は、先端部に0.5～1 cmの余裕があるものを勧める。  
くつ せんたんぶ よゆう すす

問題 99 Kさん(77歳, 女性, 要支援2)は, もの忘れが目立ちはじめ, 訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用しながら夫と二人で生活している。訪問時, Kさん夫婦から, 「Kさんがテレビショッピングで購入した健康食品が毎月届いてしまい, 高額を支払いが発生して困っている」と相談があった。

Kさん夫婦に対する訪問介護員(ホームヘルパー)の発言として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「健康食品は処分しましょう」
- 2 「クーリング・オフをしましょう」
- 3 「買い物は夫がするようにしましょう」
- 4 「契約内容を一緒に確認しましょう」
- 5 「テレビショッピングでの買い物はやめましょう」

問題 100 消化管ストーマを造設した利用者への睡眠の介護に関する記述として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 寝る前にストーマから出血がある場合は, 軟膏を塗布する。
- 2 寝る前に, パウチに便がたまっていたら捨てる。
- 3 寝る前に, ストーマ装具を新しいものに交換する。
- 4 便の漏れが心配な場合は, パウチの上からおむつを強く巻く。
- 5 睡眠を妨げないように, パウチの観察は控える。



問題 101 Lさん(79歳, 男性, 要介護2)は, 介護老人保健施設に入所して1か月が経過した。睡眠中に大きないびきをかいていることが多く, いびきの音が途切れることもある。夜間に目を覚ましていたり, 起床時にだるそうにしている様子もしばしば見られている。

介護福祉職がLさんについて収集すべき情報として, 最も優先度の高いものを1つ選びなさい。

- 1 枕の高さ
- 2 マットレスの硬さ
- 3 掛け布団の重さ
- 4 睡眠中の足の動き
- 5 睡眠中の呼吸状態

問題 102 Mさん(98歳, 男性, 要介護5)は, 介護老人福祉施設に入所している。誤嚥性肺炎(aspiration pneumonia)で入退院を繰り返し, 医師からは終末期が近い状態であるといわれている。

介護福祉職が確認すべきこととして, 最も優先度の高いものを1つ選びなさい。

- 1 主治医の今後の見通し
- 2 誤嚥性肺炎(aspiration pneumonia)の発症時の入院先
- 3 経口摂取に対する本人の意向
- 4 経口摂取に対する家族の意向
- 5 延命治療に対する家族の希望

問題 103 デスカンファレンス (death conference) の目的に関する次の記述のうち、

もっと てきせつ えら  
最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 いっぱんでき し じゆようかてい がくしゆう  
一般的な死の受容過程を学習する。
- 2 しゅうまつき むか りようしゃ かいご けんとう  
終末期を迎えている利用者の介護について検討する。
- 3 りようしゃ かぞく たい し ちか しんたい へんか せつめい  
利用者の家族に対して、死が近づいたときの身体の変化を説明する。
- 4 な りようしゃ じれい ふ かえ こんご かいご かつよう  
亡くなった利用者の事例を振り返り、今後の介護に活用する。
- 5 しゅうまつき かいご ひつよう しせいかん どういつ  
終末期の介護に必要な死生観を統一する。

問題 104 福祉用具を活用するときの基本的な考え方として、最も適切なものを1

えら  
つ選びなさい。

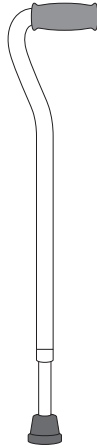
- 1 ふくしやうぐ かつよう じゅうたくかいしゆう けんとう  
福祉用具が活用できれば、住宅改修は検討しない。
- 2 ふくすう ふくしやうぐ しよう じょうきやう あ くみあわ かんが  
複数の福祉用具を使用するときは、状況に合わせた組合せを考える。
- 3 ふくしやうぐ せんたく まよ しゃかいふくしし せんたく いらい  
福祉用具の選択に迷うときは、社会福祉士に選択を依頼する。
- 4 かぞくかいごしゃ ふたんけいげん さいゆうせん えら  
家族介護者の負担軽減を最優先して選ぶ。
- 5 ふくしやうぐ りようじやうきやう ふよう  
福祉用具の利用状況のモニタリング (monitoring) は不要である。

もんだい      い か      ず      あくりよく      ていか      りようしゃ      しょう      つえ      もっと      てき  
 問題 105 以下の図のうち、握力の低下がある利用者が使用する杖として、最も適  
 切なものを1つ選びなさい。

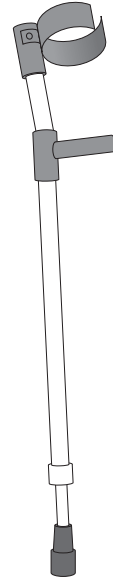
1



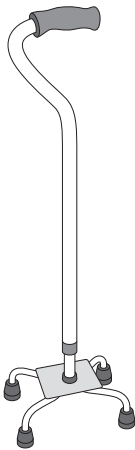
2



3



4



5

